

ほっとこらせ

2020年8月11日発行:北海道重症心身障害児(者)を守る会在宅部会(略称-守る会) 第74号

添うことで

NPO法人ホップ障害者地域生活
支援センター代表理事 竹田 保

医療的ケアを必要とする人が地域で生活するため社会環境がどう変化すべきか?国や自治体でも障害の重い人への支援が議論されている。

当初、施策は児童福祉法により民間中心の療育として進められていた。療育環境の改善を求め作家の水上氏が1963年に中央公論に「拝啓池田総理大臣殿」を公表したことで関心が高まり、児童福祉法一部改正により、重症児施設が規定されることとなった。政策医療により国立療養所療育専門病棟が設置され、在宅生活に必要な家族介護と入所(入院)の選択ができるようになっていった。

児童福祉法の療育を基本としていたが、医療や環境の充実に伴って成人への支援の必要性が求められ、1981年の国際障害者年を契機に在宅生活支援の必要が認識されるようになり、施設の存在を重視しながら、可能な限り在宅を目指すという視点が芽生えてきた。

重度者の自立は、医療的ケアの必要性から家族または施設が中心の支援とされてきた。しかし、入所施設での集団支援、家族支援を前提とするのではなく、本人中心に地域での自立生活支援を考えていく必要がある。入所(入院)や家族介護に加えて地域での自立生活を実現する第3の選択肢が必要だ。

ホップは重症児との出会いから喀痰吸引、胃瘻といった介助を行っている。当時は医療職や家族以外が医療的ケアを行うことは違法行為だと言われていた。道端で苦しむ人を手当することが許されるなら、自ら動くことができない人への支援も許されるべきと思い、医療的ケアを行っている。

2002年ホップは、仙台の「ありのまま舎」、西宮の「青葉園」を参考にして、西区に「自立ホーム24」を建設した。重症児者を含めて10名が個室の生活空間で、24時間365日のケア、社会参加を支える日中活動の場や住居の確保などの組み合わせによって生活している。医療的ケアの必要な重度の障害があっても、潜在的な能力、人として生きた思いや証しを残せる、誰もが人として生きることが自立へと繋がるのだと思う。

私たちは、様々なリスクを避けることを考えがちだが、水上氏は「一日だけ生きればいい。明日、明後日のことを考えるから面倒になる。今日一日に全力を尽くすことである。それなくしては、とても先のこともうまくいくはずがない」寄り添うなかで気づいたニーズ実現へ向かうハチャメチャがあってもいいと思う。

緊急事態宣言解除に伴い自粛も緩和されてきていますが、日々の報道を見聞きする中で第3波の恐怖がぬぐいきれません。

先の見えない自粛生活はいつまで続くのか？

全介助かつ個別性が高い重症児者の生活は家族をはじめ密な支援によってなりたっています。本人が感染すれば重症化のリスク、家族が感染すれば介助者がいなくなる不安・物品不足等々皆さんがどのように生活しているのかアンケート結果をまとめてみました。 <大内 記>

●特別支援学校（札幌地区）

・休校になり自宅で過ごした（1名）・休校でも放課後デイサービスは利用（3名）

●福祉サービス（札幌地区）

⑦通所施設 事業所から自粛要請（10名） 家族の判断で自粛（12名） これまでと同じ（5名）

①訪問介護 これまでと同じ（10名） 家族の判断で自粛（3名）

※短期入所（医療型入所施設）が使えず家族の負担が大きかった。（札幌・旭川地区）

●医療サービス（訪問看護・訪問リハビリ・訪問診療）

・これまでと同じ ・訪問リハビリ回数を増

●医療機関への通院（札幌・道内各地区）

- ・母だけで薬をもらいに受診した。
- ・オンライン・電話受診で薬剤処方
- ・脳波や不急な歯科受診等は先延ばし
- ・通院回数を減らした。

☆居宅サービスは続けてくれたので入浴等はとても助かりました。

☆訪問看護は精神的な支えとなりました！

★リハビリも受けなかったため身体の硬さがひどくなり辛そうになってきました。



●家族や支援者、本人が感染、又は疑いがあった場合の対応を相談していますか？

ほとんどの人が家族・支援者・主治医等に相談していると回答でしたが解決策が見つからないとの回答が多数でした。【札幌・道内各地区】

【していない理由】

- ・誰に相談してよいのかわからない。
- ・話しても解決策は見つからないと思う。
- ・実際感染した時でないかと相談されても困ると思う。
- ・預け先がないのでワンオペ（母一人でケア）を続ける覚悟

☆主治医に相談してみたところ熱が出て不安な時は見てあげるから連れておいでと！
実際にはどうなるかわからないけれどもその一言で肩の荷が下り救われました。

●感染対策の工夫

- ・外出時のマスク帰宅時の手洗い消毒・うがい・着替え・換気の徹底
- ・買ったものはエタノールで消毒してからしまう
- ・床や車椅子はブリーチを薄めたもので消毒
- ・接触アプリの導入
- ・本人の情報をノートに書き記している（薬や苦手な事等々）
- ・医療用物品の備蓄
- ・外出も家族で最小限にした（それでも感染した場合の恐怖がある）

☆在宅グループラインで情報を共有できてたすかりました！

●不安や困ったこと【札幌・道内各地区】

- ・長い自粛生活での体力の低下、本人の昼夜逆転
- ・アルコール消毒液・精製水の不足
- ・サービス等が止まった時の入浴
- ・消毒方法が正確なのか専門家に相談したい
- ・アルコール消毒液の配布は医療的ケア児者だけだったので動いて物に触るような人への配布がなく残念だった。(日高地域)
- ・自粛生活が当たり前になり、つながりが途切れた感じがする。

アンケート回収状況(*会員・非会員の協力有り)

札幌地区(24名)・旭川地区(15名)・士別地区(4名)
帯広地区(6名)・滝川地区(8名)・オホーツク地区(7名)
・根釧地区(5名)・日高地域(集計報告)・その他1名

☆アルコール消毒液などの不足で不安に思っていた時、かかりつけの調剤薬局から用意しましょうとマスクや体温計、酒精綿などの調達がありました。しっかり見守ってもらえていると嬉しかった。(帯広地区)

☆帯広市から感染時の入院に備え、本人の情報等を用意してくださいと厚生労働省の在宅重症心身障害児者サポートブック(平成26年作成)の送付がありました。医療的ケアのない人にも必要と思い、コピーして配布しました。

●特別支援学校【道内各地区】

- ・子どもは休校の理由が理解できずストレスで蕁麻疹が出た。学校給食も無くご飯づくりが負担だった。(滝川地区)
- ・休校でも放課後等デイサービスが利用できて助かった。(各地区多数)
- ・休校中に母が体調を崩し、頼れる身内も近くにいないため子どもへの対応が十分にできなかった。(オホーツク地区)
- ・じっくり本人と向き合う時間があり、動きや興味に意外な発見があった。(オホーツク地区)

●福祉サービス【道内各地区】

- ・休校で放課後等デイサービスの受入れ人数が増え、重症児対応事業所が他になく、生活介護通所回数が減った。(オホーツク地区)
- ・一時事業所からの自粛要請があったが、今は普通に通所できている。(士別地区)
- ・生活介護の利用日数、時間を減少してグループ分けをして活動した。(日高地域)
- ・札幌市への外出後は本人・家族共に自粛期間中は1週間休むことになった。(日高地域)
- ・これまでと同じく通所も居宅サービスも利用できた。(帯広地区)
- ・通所は変わらず、ヘルプサービスは家族が自粛して回数を減らした人、入浴利用に増やした人もいる。(根釧地区)
- ・通所は変わらず、入浴も受けられたので助かった。2カ所のうち1カ所は通所時間短縮と入浴中止があった。(旭川地区)

親・子の感染時の対応が不安

とにかく不安を訴えてみよう！
自治体に感染時対応の要望書を出す、話し合いを持つ、そこで本人への理解や家族の切実な思いを知ってもらう。
主治医やかかりつけ医にも相談してみよう。
本人に係るヘルパーさん、訪問看護師さんにも：明確な答えが難しくても一緒に困ってどうしたらいいのだろうと考えるもらうこと、そのことが大事ではないでしょうか。

△太田 記

■医療的ケア児等(重症心身障害児者を含む)の同居者、本人が感染した場合への対応(一部抜粋)

1. 介護者<家族>が感染

濃厚接触者になった場合に医療的ケア児等の状況により施設での預かりが困難な場合には家族と同じ医療機関への入院も検討する。

2. 本人が感染して入院

必要に応じて家族の付添いを認める。

3. 医師の判断により在宅におけるPCR検査も可能。(R2.5.20 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部事務連絡より)

コロナ禍で緊急事態宣言が5月に出されました。不要な外出を控える世の流れで生活介護事業所の通所を自粛する本人たちもチラホラ・・・

そんな中でなんとかビデオ通話で活動できないかと始めた生活介護事業所 MUCHO(ムーチヨ・札幌市北区)の取り組みを紹介します。 <猪狩 記>

新生活様式 楽しんでるよ! online music



① どんな風に?



ビデオ通話を使用して、Sさん(お話できる)、M

さん(脳性麻痺、お話できる)とスマホとテレビを繋げて大きな画面で見たり、スマホにアームスタンドをつけて見やすくしたり、マイクを車イスにクリップでつけています。主に音楽活動をしています。

最初は15分程度からスタートして今は30分程度できるように継続しています。

利用者さんに事前に課題曲をお知らせして、曲を考えてもらい、通話時にリクエストしてもらいスタッフがギター、キーボード演奏、歌を唄ってコミュニケーションをとったり、「今日は何してた?」「何食べた?」「何曜日?」などの質問に答えてもらっています。

② 事業所が工夫している所は?

- ・通所の曜日にリモートすることによって曜日の感覚をもってもらう。
- ・他の利用者さんやスタッフとの交流を楽しみにしているので、他の利用者さんが「元気」と知ることを心の支えとしている。
- ・スタッフが踊って、それを利用者さんに真似をしてもらい楽しみながら「リハビリ」効果につなげている。
- ・活動内容をお知らせすることで知ってる曲、練習した曲をスタッフに披露し、楽しんでもらう。

③実際にやってみてどうですか？

★スタッフから

自粛している利用者さんの顔を見れることはうれしいし元気なんだと確認できるので安心です。利用者さんの不安を取り除き生活のメリハリや社会参加出来る機会を大切に支援していきたい。

★Mさんの保護者さん

自粛が続き娘の精神面が心配だったが、この取り組みで楽しく待ち遠しいようで気持ちも明るくなりました。「〇曜日にはある？ある？」と聞いてきます。

スタッフさんや利用者さんともコミュニケーションが取れて皆と繋がっているんだという精神的に安定を得られているようで、それを見ている自分も楽しい気持ちにさせて頂いてありがたく思っています。

★Sさんの保護者さん

自粛で単調な生活となりそうだったため、スタッフさんにビデオ通話で音楽活動できないか相談しました。快諾していただいてメリハリのある生活が出来ました。

身体的なケアも大事ですが心のケアとしても大切な時間でした。

④こうなれば

もっと良いこと！

コロナ禍以外でもインフルエンザ流行時や体調が少し不安な時、悪天候時などオンラインで気軽に日中活動に参加できることが、きちんと報酬に算定されるような仕組みがあるといいですね。

重症児者が通所する生活介護や放課後等デイサービス等は欠席率が高く、日額単価による事業所運営は厳しい実情にあります。オンラインによる新しい日中活動が広がることを期待します。

【札幌市の取り組み（厚生労働省事務連絡をふまえて）】

『新型コロナウイルス感染症に係る障害福祉サービス及び障害児通所支援の例外的な報酬算定の取り扱いについて』

【1】基本的な考え方

新型コロナウイルス感染症を理由として、感染防止対策を徹底してもなお通常の支援がやむを得ずできない利用者に対して、居宅訪問や電話等の手段により必要な支援をできる限りおこなったことを評価するもの。

【2】例外的な支援の適用期間は新型コロナウイルス感染症が収束するまでの当面の間とする。

例外的な支援の対象となる例

○職員が利用者の居宅等への訪問により、普段事業所で行っている支援として、療育や訓練、必要な介護などのサービス提供を行う。

○電話により、長時間在宅で過ごしていることによる必要な健康管理や日常生活に関する相談支援など利用者にとって必要と認められる支援を行う。

例外的な支援の対象とならない例

○事業所の都合による単なる連絡事項の伝達のみ電話や必須とは言えない状況確認や安否確認をメールの一斉送信で行うなど具体的支援を伴わないもの。

【3】例外的な報酬算定を行う場合に必要に対応

① 利用者の同意 ② 支援記録の作成 ③ 実施報告

※詳しくは札幌市障がい福祉課 給付管理係・指導担当係(011)211-2938

新型コロナ対策

消毒・除菌用品どう選ぶ？



方法	モノ	手指
水及び石鹼	○	○
熱水	○	×
アルコール消毒液	○	○
次亜塩素酸ナトリウム	○	×
洗剤（界面活性剤）	○	未評価
次亜塩素酸水	○	未評価

今回はアルコール消毒液が品薄だったことから、代替品として次亜塩素酸ナトリウムと次亜塩素酸水を紹介しました。

次亜塩素酸水の効果については様々な見解があるようですが、6月に※NITEが発表した検証結果では「有効」と結論付けたようです。ただし、濃度や使い方には注意が必要であり現段階で効果的とされる使用方法を今回は紹介していきます。

現在はアルコール消毒液も店頭に並びようになり消毒・除菌用品の選択肢が増えました。目に見えないウイルスとどう闘うか一緒に考えていきたいですね。

※NITE…独立行政法人製品評価技術基盤機構

〈三浦 記〉

★ 手・指のウイルス対策は？

(1) 石鹼手洗い

手や指についたウイルスは洗い流す！

ウイルスの数

流水で15秒の手洗いで1/100に！

石鹼やハンドソープで10秒もみ洗いし流水で15秒すすぐと1/10,000に減！！

なんと！

手洗いは基本と言えば基本ですが…

減ったウイルスの数を知ると納得ですね。

石鹼やハンドソープを使って丁寧な手洗いをしましょう



(2) アルコール消毒液

アルコールでウイルスの「膜」を壊す！

手洗いがすぐにできない時、アルコール消毒液を使いましょう。

効果的なエタノール濃度は？→ 70~95%

※60%台のエタノールでも一定の有効性あり

注) アルコールに過敏な方は使用を控えてね。

50%以下は…×

完全には不活化できない

↑
ここまでは厚労省の発表

北里大の研究結果(4月)では50%以上のエタノールに1分以上さらすとウイルスを死滅させる効果が期待できると公表。



★ モノに付着したウイルス対策は？

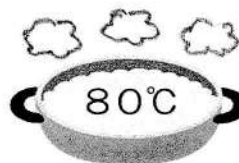
(1) 熱水

食器や箸などには熱水でウイルスを死滅させることができます！

(2) 次亜塩素酸ナトリウム（塩素系漂白剤）

殺菌力が強く家具やドアノブ等の除菌に有効！
次亜塩素酸の酸化作用によりウイルスを破壊し無毒化します。

次亜塩素酸ナトリウムの濃度が0.05%になるように薄めて拭き、その後、水拭きしましょう。



80°Cの熱水に10分間さらす
※ やけどに注意して～

消毒液の作り方

水道水500ml+漂白剤5ml=濃度約0.05%

注) 金属製のものは腐食する可能性があります。

注) 皮膚への刺激が強いのので必ずゴム手袋をする

* ペットボトルのキャップ(こぼれない域)は5mlです。



(3) 洗剤（界面活性剤）

洗剤に含まれる界面活性剤でウイルスが効果的に除去できます！

9種類の界面活性剤がウイルスに有効！ ➡

有効な界面活性剤が含まれた洗剤を選ぶ

- ・家具用洗剤は製品の使用方法に従いそのまま使用
- ・台所用洗剤は薄めて使用します。（作り置きNG）

※ 洗剤のリストや使い方は
NITE ウェブサイトで公開しています。

リスト多すぎ～
サイトで確認してね

9種類の界面活性剤

- 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸ナトリウム (0.1%以上)
- アルキルグリコシド (0.1%以上)
- アルキルアミノオキシド (0.05%以上)
- 塩化ベンザルコニウム (0.05%以上)
- 塩化ベンゼトニウム (0.05%以上)
- 塩化ジアルキルジメチルアンモニウム (0.01%以上)
- ポリオキシエチレンアルキルエーテル (0.2%以上)
- 純石けん分 (脂肪酸カリウム) (0.24%以上)
- 純石けん分 (脂肪酸ナトリウム) (0.22%以上)

(4) 次亜塩素酸水

一定濃度の次亜塩素酸水がウイルスの量を減少させることが確認されました！

消毒したい物の汚れをあらかじめ落としておく
（有機物の汚れで効果が低下するから）

- ・物品を拭き取る際の有効塩素濃度は 80ppm 以上
- ・大量に掛け流して使う場合は 35ppm 以上
- ・特殊な粉と水を混ぜて作る次亜塩素酸水は 100ppm 以上

※北大の研究グループは手指の消毒にも効果が確認されたと公表。NITE は人体への影響は検証していないため手指の消毒は推奨していません。



次亜塩素酸水をたっぷり使い消毒したいモノの表面をヒタヒタに濡らした後、二十秒以上おいて、きれいな布やペーパーで拭き取ってね。

- 注) 光に弱いので遮光性が高い容器で保管する
- 注) 様々な製品が出回っています。濃度や使用期限などの表示を確認しましょう
- 注) 空間噴霧はしない

在宅で人工呼吸器を使用される患者さんや そのご家族の皆さまへ

PMDA からの医療機器適正使用のお願い

- 総務省が実施した実験で携帯電話等（スマホ、タブレットを含む）から出る電波（Wi-Fi 環境を除く）が、人工呼吸器等（成人用人工呼吸器や二相式気道陽圧ユニットを含む）の作動に影響を与えるおそれのあることが分かりました。
- 特に、在宅で人工呼吸器等を使用する場合、患者さんやご家族、ヘルパー等の身の回りの方も注意が必要です。
- 患者さんやご家族の携帯電話等の使用を制限するものではありませんが、電波の影響を減らすために、以下に注意しましょう。

医療スタッフから離す距離
を教えてください



医療機器が示す
距離よりも
携帯電話等を
離す距離
を離すように
しましょう

使用中に普段と異なる人工呼吸器等の動作がありましたら医療スタッフへ相談しましょう

毎年同じ春を迎えるはずなのに、今年は新型コロナウイルスにより今までの生活が一変しました。誰が数か月前までこんな事を予想できたでしょうか？

娘の美桜は生まれた時には特に問題なく1歳から保育園に通い始めましたが、検診で発達の遅れを指摘され、そのうちに次第に手が目的を持って使うことが出来なくなり、2歳の時にレット症候群と診断されました。言葉も出始めていたものの発達の後退により言葉も出なくなってしまいました。

暫く母娘でゆっくり過ごしていましたが、やはりこの子を育てるには色々な人の手と知識が必要と思い療育センター、みどり学園、デイサービスに通うようになりました。地元の小学校、鷹栖養護学校を経て現在の旭川養護学校と様々な場所で多くの関わりを持つことが出来ました。

この間独歩できていたのがてんかんの悪化と側弯によりバギー生活となり、てんかんは今も薬の調整が続いています。できなくなる事が増えたことは親としてはつらい思いですが、心の成長は止まることなく意思表示を伝える目、輝くような笑顔を見るとそれだけで親は嬉しいと思えます。

親ができることは家庭で安全に過ごせること、そして娘を沢山の人の知ってもらい応援してくれる人を見つけることと思い17年間過ごしてきたように思います。その願いどおりに娘は関わってくれた方から本当に大事にもらい可愛がられてきたと思います。

年少の頃にある小児科の先生に言われた事が強く印象に残っています。障がいのある子の育児は健常児と何も変わらない、ただ少し丁寧にすることだと。この言葉は私の軸になったように思います。そしてこれまで出会ってきた先生方、先輩お母さんや美桜を通して知り合った方々から何か困るたびにアドバイスをもらい助けられてきました。美桜を通して今まで知らなかった世界を知り、人との繋がりがより豊かに広がったように感じます。

娘ももう少しで18歳を迎え、来年はいよいよ社会人です。手厚い支援のある学校生活からの卒業です。今は娘にとってどんな生活が良いのか探りながらですが本人が持つ力を信じ、たくさんの手を借りながら娘なりの道を歩んで欲しいと願っています。

お母さんたちに磨きやすいと評判です

ココ三情報

歯ブラシ

よこやま君

発売元 ポニカ

<http://www.bonika.jp/>



新発想！ 歯科医療の現場から生まれたT字型歯ブラシです。ドームカットの毛が、全ての歯に当たり、1本ずつよく磨けるため、歯周病の原因となる歯垢も取りやすく、口臭や黄ばみの原因となる口中のネバネバ感も解消します。磨きにくかった奥歯の裏側をT字型ヘッドがしっかり捉えて磨けます。

ネックは磨くための適度の弾力性を持ち、太いグリップは握力の弱い人でも持ちやすく設計されています。

歯科医院やネットで購入可能
1本290円

「普通に死ぬ～いのちの自立～」

ドキュメンタリー映画
「普通に生きる」の続編

在宅重症児者の映画がこの春にできました。ですがコロナ感染で未だ、公開できず。旧知の監督から連絡をいただき予告編を拝見し、この映画は、ぜひ、みなさんと一緒に全道各地区で観ることができたらいいな～と紹介させていただきます。

☆実は前作があります。前作「普通に生きる～自立をめざして～」(2012年作品)は、北海道内でも数カ所で上映されています(ホークでは美幌町で2016年1月に)。『どんなに重い障害を持っていても、本人もその家族も普通に生きてゆける社会をめざす』と、重症心身障害児・者の子を持つ静岡県の親たちが『福祉の受け手から担い手となる』発想で、富士市と富士宮市にふたつの通所施設をオープンさせ、自分たちのニーズに合った制度やサービスをつくりあげてゆく5年間を追った希望の映像でした。「普通に生きる」ダイジェスト版

<https://youtu.be/f8CYzISvhdY>

☆そして最新作「普通に死ぬ～いのちの自立～」。その後の軌跡を追った記録映像です。グループホームや生活介護事業所の開設、変わりゆく法人の運営方針。そして年齢を重ねてゆく本人とその家族の8年間を追っています。▼映画の前半では、「医療的ケア」を必要とする人の在宅生活の中心的ケアラーは母親たちをメインに。親が先か、子が先か。誰にも訪れるいつかの「死」。仲間のふたりが病に倒れ、残された子の母亡き後の地域生活を、そのきょうだいも交え、望む暮らしと現実の落差の中でどう組み立てるか。どう前を向いて進むか。

親と子、どちらが先に逝くのか。「死」と「生」は表裏一体。私たちだからわかる想いが映像から伝わってきます。思わず目がウルウルとしました。

▼そして後半は、支援をする側の人たちの気づきを軸にした希望を探す旅。登場する支援者は伊丹市の李国本修慈さんと西宮市で「青葉園」を率いる清水明彦さん。彼らの軽快でしなやかな「みんな一緒に生きる」地道な活動。そのお話は関わる熱意が伝わってきました。▼個人的な話ですが、以前に横浜の日本初の重症児者の通所施設「朋」の初代施設長の日浦美智江さんが教えてくれたデンマークのことわざ「見えないものは、思わない」。その通りです。どんな地域社会に暮らしたいか。周りの人たちに理解してもらうには、知ってもらう、観てもらおう。「生きて、生きて、生きて、普通に生きて」。私たちの現実を抱きしめあって「生きる」を想う映画です。

▼ぜひ、全道各地区で上映会を開催したいもの。

♡ きょうだい理事の方々とも連携し開催準備などの対応を考えます ♡

作品タイトル:「普通に死ぬ～いのちの自立～」<http://www.motherbird.net/~ikiru2>

長編ドキュメンタリー映画/2020年度作品/HD/カラー/119分

監督:貞末麻哉子 ナレーター:余貴美子(女優:2019年紫綬褒章受章)

お勧め映画を紹介

浦西 孝浩(道守る会在宅部会長)



訃報

慎んでご冥福を
お祈りいたします

■武田 健太さん(33歳 本人)
令和2年6月13日逝去<旭川地区>



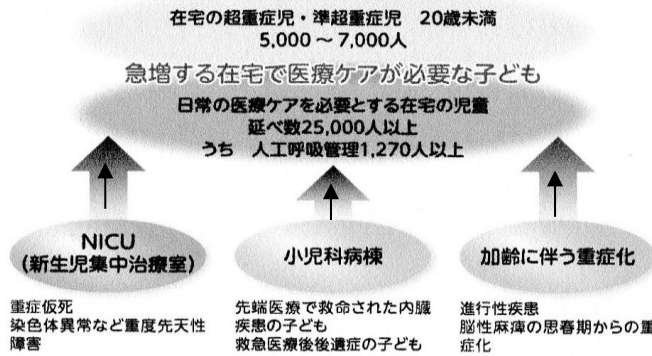
最も弱いものをひとりももれなく守る

今、そしてこれからを見据えて

小さな声を

大切な声として

17 急増する在宅で医療ケアが必要な子ども



【前田浩利氏作成資料より引用】

今回のコロナ禍の自粛状況に関するアンケート記述欄に医療的ケアを要するお子さんの母から「コロナに感染しなくても、家族が体調不良になった場合、子どもを連れて病院に行くのは難しいし、子どもを預けるのが難しい。その場合の対処など『もしかしたら』という不安」とありました。

医療的ケアがあっても、ゆとりを持って子育てができるために、そして本人や家族が笑顔で暮らせる支援の仕組づくり・喫緊の課題です。

今必要とされていることは何か？そっちこっちで知恵を出し合って積み重ねていきましょう。 <太田 記>

会費納入にご協力を！

会員の皆さまからの会費は貴重な活動源です。早期納入へのご協力を宜しくお願いします。

<北海道守る会事務局>

今後の予定

- 8/27 (木) 札幌地区守る会在宅部会連絡委員会
- 9/13(日) 全国守る会専門部会長会議・運動推進委員会(中止)
- 10/1(木) 北海道守る会拡大理事会
- 11/29(日) 札幌地区守る会クリスマス交流(中止)

会員・賛助会員 募集中

北海道守る会は子どもたちの生涯にわたるより良い暮らしを願って地域に根ざした活動を展開しています。

連絡先▶北海道守る会事務局

〒071-8144 旭川市春光台4条10丁目

☎(0166)51-6524・FAX51-6871

<http://hokkaidoumamorukai.g2.xrea.com/>

<会費>

■正会員 10,400円

■賛助会員 7,000円

(月刊誌両親の集い購読料 350円を含む)

□ ■ 編集後記

在宅部会会報「ほどこらせ」の創刊は平成十年でした。子どもたちに係る医療や福祉の情報を分かりやすく噛み砕いて載せたい、道内の仲間の声も伝えたいの思いからでした。

よっこらせと日々の介助、ほつとできる明日を目指してが「ほどこらせ」の会報名です。

私が息子を抱き上げる時の気合の言葉がいつの間にか係る若いヘルパーさんも「よっこらせ」と言っています…。

この度の発行に際し、ご多忙の中、寄稿してくださいました皆様にも心より感謝申し上げます。 <太田 記>



<☎FAX011-771-8345>

Eメール:cpwsr828@chime.ocn.ne.jp

★ 編集責任者・太田由美子 ☆ 編集協力者・猪狩麻起子・三浦智美・大内美穂・中村憩子(カット)

★ 会への要望、会報へのご意見、ご希望等がありましたら各地区在宅役員、又は太田迄お寄せください。